

平成元年に医師になって、いつの間にか地域医療の世界に入り込みました。地域医療は広く深く展開し、医療の根源に近い問題を突きつけます。理想の地域医療実現をテーマに、一日一日を大切にしたいと考えています。



教授 **赤井 靖宏**

略歴

- 1989年 奈良県立医科大学 卒業
- 1995年 奈良県立医科大学大学院 修了
- 1996年 Thomas Jefferson University Hospital, Medicine Resident
- 2001年 Hospital of the University of Pennsylvania, Renal Electrolyte and Hypertension Division, Clinical Fellow
- 2005年 奈良県立医科大学 第1内科 学内講師
- 2008年 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター 准教授
- 2014年 奈良県立医科大学 糖尿病学講座 准教授
奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター センター長
- 2015年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 教授
県立医大医師派遣センター 副センター長
県費奨学生配置センター 副センター長

【医師免許】

米国医師免許
(ペンシルバニア州)
日本国医師免許

【専門医・指導医】

—米国—
内科専門医, 腎臓内科専門医
—日本—
総合内科専門医, 糖尿病専門医,
腎臓専門医・指導医,
リウマチ専門医・指導医,
透析専門医・指導医

【専門診療・研究分野】

総合診療・地域医療,
腎臓病・透析医療,
糖尿病, リウマチ・膠原病,
医師事後教育



准教授 **周藤 俊治**

略歴

- 2002年 大阪大学 医学部保健学科 卒業
- 2003年 竹村医学研究会 小阪産病院
- 2005年 兵庫県立大学 客員教員(助手)
- 2007年 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻博士後期課程 修了
- 2007年 京都創成大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 助教
- 2010年 成美大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 准教授
(2010年京都創成大学より名称変更)
- 2013年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 講師
県費奨学生配置センター コーディネーター
- 2016年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 准教授

【研究分野】

医療情報学,
地域医療学

【学位】

博士(保健学)大阪大学

【免許 / 資格】

診療放射線技師 /
診療情報管理士, 医療情報技師

情報通信技術の進展は物理的空間の制約を解消し、つながりを持つ環境の構築を可能にしました。しかしながら、情報は物事を切り分けることで存在するものであり、切ないものでもあります。
地域に関わる誰もが切なさを感じない保健医療の実現に寄与できるよう、つながりを持たせた情報活用の在り方について日々考えています。



公立大学法人
奈良県立医科大学

地域医療学講座

奈良県橿原市四条町 840 番地
臨床研修センター棟 2階
TEL : 0744 (23) 9959
FAX : 0744 (23) 9932
MAIL: tiiryu@naramed-u.ac.jp
 ◀ 奈良県立医科大学
地域医療学講座 WEB サイト
<http://www.naramed-u.ac.jp/~commed/>

**県立医大医師派遣センター
県費奨学生配置センター**

奈良県橿原市四条町 840 番地
臨床研修センター棟 2階
TEL : 0744 (23) 9111
FAX : 0744 (23) 9966
【県立医大医師派遣センター】
MAIL: haken@naramed-u.ac.jp
【県費奨学生配置センター】
MAIL: kenpi@naramed-u.ac.jp

**地域と医療を
つなぐ**

Department of
Community-based Medicine
奈良県立医科大学
地域医療学講座



県立医大医師派遣センター

県費奨学生配置センター

地域医療学講座

地域医療学講座は、奈良県の寄付により2010年に奈良県立医科大学に創設された講座です。

本講座は、奈良県における地域医療の充実を目標に、医師の需給状況と適正医師配置を研究しています。また、2008年から開始された奈良県の医師奨学制度による奨学生のキャリアパス形成も当講座に課せられた任務です。特に「緊急医師確保枠」で入学した、あるいはこれから入学する医学生は本制度が継続される2019年までに約130名に達します。奈良県の医療に貢献しようという熱い志を持つ奨学生に適正なキャリアパスを提供することは、全県的にも重要な課題であり、本講座は今後ともこれらの課題に全力で取り組んで参ります。



左から 長谷川 淳 特任助教(血液内科)
倉田 慎平 特任助教(整形外科)
大前 隆志 特任助教(小児科)
田邊 香 特任助教(腎臓内科)



県立医大医師派遣センター

県立医大医師派遣センターは、医師のキャリア形成と奈良県内医療機関への適正な医師配置を両立させることを目的に、2014年4月に開設されました。

当センターは、奈良県内公立・公的病院等医療機関からの要請に一元的に対応して、本学専門診療科の状況や、各医療機関の医療提供体制を勘案し、適正な医師配置による地域医療充実を目指します。

各医療機関および本学専門診療科がこれまで培ってこられた、奈良県の医療体制をより強固にするべく、今後とも適正な地域医療体制確立に取り組んで参ります。

県費奨学生配置センター

県費奨学生配置センターは、奈良県と奈良県立医科大学が2013年10月に共同で開設したもので、奈良県地域医療支援センターのキャリア支援部門です。奈良県緊急医師確保修学資金および医師確保修学研修資金の貸与者(県費奨学生)が県内医療機関に適正に配置されるよう、入学後の学生生活、初期臨床研修、そして専門医研修までキャリア形成サポートします。奈良県に愛着を持ち末永く県内で活躍する医師の養成を行って参ります。



県立医大医師派遣センター
県費奨学生配置センター
副センター長
森田 冴子



看護職の目線で地域医療につながる2つのセンターの役割を果たせるよう努めてまいります。

免許/資格

看護師/
認定看護管理者(日本看護協会)
認定心理士(日本心理学会)



略歴

奈良県立奈良病院看護専門学校 卒業
奈良県立奈良病院 循環器内科、奈良県立救命救急センターで看護師として勤務
1999年 奈良県立医科大学附属病院に転勤
2003年 看護師長として周産期医療センター-新生児集中治療部、整形外科、循環器内科で勤務
2013年 看護部副部長
2019年 県立医大医師派遣センター・県費奨学生配置センター副センター長に就任

— ごあいさつ —

少子・高齢化の中で人生100年時代を支える医療には多方面の専門職種が関わり手厚くきめ細かな医療を提供する「チーム医療」が重要となります。他職種と柔軟に連携でき人間味あふれる医療人育成のために看護職の視点を大切にしたい関わりでその一助となるように努めてまいります。



左 森田 冴子 看護副部長(副センター長)
中央 細井 裕司 理事長・学長(センター長)
右 赤井 靖宏 教授(副センター長)

上段左 周藤 俊治 准教授(コーディネーター)
上段中央 池田 有公子 (契約専門職員)
上段右 渡真利 隆子 (契約専門職員)

